

2024年 市民自然環境調査

みぢかな季節かんじ隊

調査結果報告書（サクラ）



天川原中央公園（天川原町）



目次

1 調査の目的	5 調査地点
2 調査の内容	6 経年比較
3 調査の結果	7 参加者の声・写真
4 調査データ	8 事務局より



令和6年5月
前橋市 環境部 環境政策課

1 調査の目的

環境基本計画が位置づける5つの環境像の一つ「市民・事業者が主体的に環境保全活動に参加するまち」を実現するために、平成16年から、次世代を担う子ども達をはじめ広く市民に対して自然環境調査を実施しています。身近な生物を通じて自然に触れ、継続して調査をすることによって前橋市域の自然環境やその変化を知り、環境保全に対する意識啓発を図ることを目的にサクラの調査を実施しました。

2 調査の内容

調査の対象は、私たちが身近な自然として感じられることや、調査対象が市内各所にあることを勘案し、「サクラ」としました。

(1) 調査の方法

- ①調査に参加する方を募集します。(調査に参加する方を「隊員」といいます。)
- ②隊員は、調査する調査木(標本木)を決め、期間内に調査を行います。
- ③調査の結果は調査票にまとめ、事務局に提出します。

(2) 調査の概要

テーマ	指標生物	調査内容	調査期間
サクラの調査	ソメイヨシノ	開花日、満開日	3月6日(水)～4月23日(火)

3 調査の結果

- ・調査隊員数：29名
- ・調査地点数：31地点
- ・開花日：3月30日～4月7日(昨年：3月10日～3月26日)
- ・満開日：4月5日～4月13日(昨年：3月19日～3月31日)
- ・開花日から満開日までの日数：平均7日(昨年：平均5日)

〈参考〉前橋地方気象台の観測データ(ソメイヨシノ)

	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	平年値
開花	3月23日	4月2日	3月25日	3月27日	3月19日	3月21日	3月27日	3月18日	3月31日	3月29日
満開	4月1日	4月7日	3月28日	4月7日	3月26日	3月28日	4月1日	3月24日	4月8日	4月5日
差日	9日	5日	3日	11日	7日	7日	5日	6日	8日	7日

最も早い開花日：3月18日(R5)

最も早い満開日：3月24日(R5)

最も遅い開花日：4月15日(S59)

最も遅い満開日：4月21日(S59)

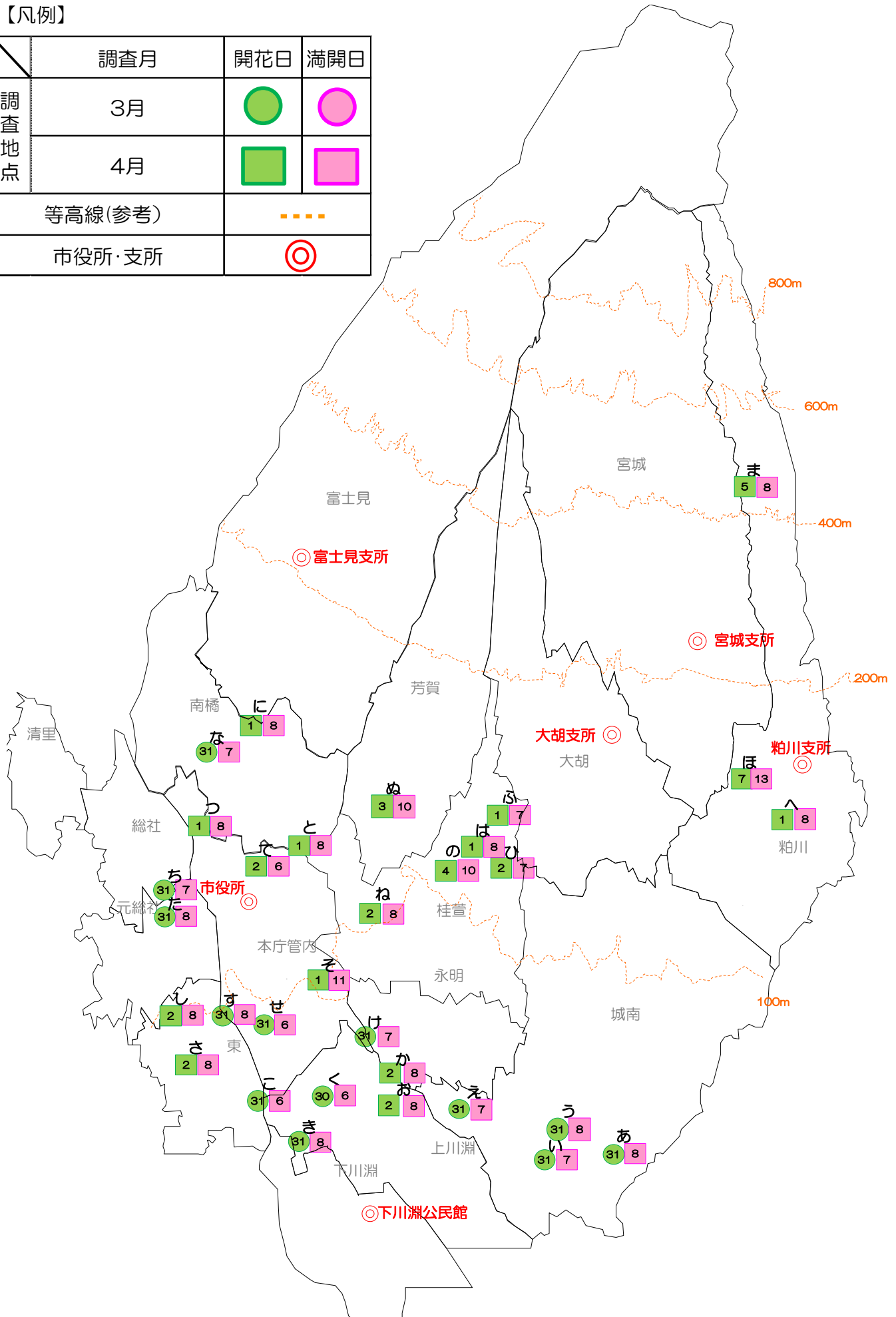
4 調査データ

調査結果集計表								
番号			調査地点		調査結果			
1	2	3	4	5	6	7	8	9
NO.	隊員番号	地点番号	町名	地点名	開花日	満開日	差日	周りの環境
1	1	つ	昭和町	岩神稲荷神社	4月1日	4月8日	7	その他
2	2	て	千代田町	廣瀬川(地下道入り口)遊歩道	4月2日	4月6日	4	公園・街路樹
3	3	た	元総社町	染谷公民館	3月31日	4月8日	8	公園・街路樹
4	4	さ	箱田町	東小東門の老木	4月2日	4月8日	6	学校・公共施設
5	5	ひ	亀泉町	亀泉町霊園	4月2日	4月7日	5	公園・街路樹
6	6	せ	天川原町	群馬県立聾学校	3月31日	4月6日	6	学校・公共施設
7	7	ま	宮城町	千本桜最北東側	4月5日	4月8日	3	森・林
8	8	の	上泉町	寶禅寺	4月4日	4月10日	6	住宅街
9	9	え	山王町	古墳	3月31日	4月7日	7	田んぼ・畑
10	10	こ	下新田町	大利根緑地公園	3月31日	4月6日	6	住宅街
11	11	し	箱田町	観音堂	4月2日	4月8日	6	住宅街
12	12	ふ	上泉町	新田塚(池)	4月1日	4月7日	6	田んぼ・畑
13	13	か	上細井町	八幡山公園	4月2日	4月8日	6	公園・街路樹
14	14	へ	粕川町	粕川河川敷	4月1日	4月8日	7	川沿い
15	15	す	光が丘町	光が丘1号公園	3月31日	4月8日	8	住宅街
16	16	く	上佐鳥町	上佐鳥町公民館	3月30日	4月6日	7	学校・公共施設
17	17	ち	元総社町	総社神社 北駐車場	3月31日	4月7日	7	その他
18	18	な	荒牧町	荒牧公園	3月31日	4月7日	7	川沿い
19	19	け	朝倉町	自宅前広瀬川辺	3月31日	4月7日	7	川沿い
20	20	ほ	馬場町	元気ランド	4月7日	4月13日	6	公園・街路樹
21	21	ぬ	端気町	近所	4月3日	4月10日	7	住宅街
22	22	は	亀泉町	亀泉霊園	4月1日	4月8日	7	その他
23	23	そ	天川原町	天川原中央公園	4月1日	4月11日	10	公園・街路樹
24	24	お	後閑町	円満寺	4月2日	4月8日	6	住宅街
25	25	き	公田町	熊野神社	3月31日	4月8日	8	公園・街路樹
26	26	ね	西片貝町	片貝公園	4月2日	4月8日	6	公園・街路樹
27	27	と	若宮町	二ツ橋南東の公園	4月1日	4月8日	7	川沿い
28	28	う	駒形町	ナカダイ様裏手、桃ノ木川遊歩道	3月31日	4月8日	8	川沿い
29	28	あ	下増田町	下増田町研修センター	3月31日	4月8日	8	川沿い
30	28	に	荒牧町	桃ノ木川遊歩道	4月1日	4月8日	7	川沿い
31	29	い	駒形町	駒形神社	3月31日	4月7日	7	住宅街

5 調査地点【開花日・満開日】

【凡例】

	調査月	開花日	満開日
調査地点	3月		
	4月		
等高線(参考)			
市役所・支所			



7 参加者の声・写真



し 観音堂

今年の桜は、いまかいまかと待たされましたね～。前橋市の開花宣言は3/31でしたが観音堂は4/2となりました。満開は、ほぼ4/8となりました。晴れの小学校入学式とも重なり、まさに桜花爛満の入学を迎えられ、良き思い出になったことでしょう。来年も美しい桜に期待したいです。(隊員番号11)

・今年は昨年より2週間も遅い開花でした。それでも年中行事の町内花見会は3月30日に全く咲いていないのに大勢集まって、まさに「花より団子」の賑やかな宴でした。暖冬などといわれても桜の開花予想は難しいのですね。その遅かった分、今年度の小・中学校の入学式等のスタートを満開の花が歓迎してくれたことでしょう。その後しばらく下校する子供たちの背中を花びらが追いかけて舞う姿を久し振りに目にしました。(隊員番号13)



つ 岩神稻荷神社

去年の開花・満開ともに異例の早さに比べ、今年の開花は2週間遅れとなりやっと咲きましたが、その後も雨が降ったりして



満開はいつかとやきもきましたが一夜にして目の覚めるような満開となりました。いっきに春の花が咲き競う季節が楽しみです。(隊員番号1)

・毎年の気候がどの様に変化しても開花が嬉しいものです。いつの時代にも咲くものと思って来ました。しかし、地球環境によりどうなるか?と疑問が浮かぶときも…。観察により、ちょっと先まで思い廻らすことになりました。(隊員番号7)

・今年は寒暖の差が大きく、結果的に開花も遅く、そして花の期間も長く十分楽しませてもらいました。(隊員番号19)

・結果のお知らせがすっかり遅れてしまいすみませんでした。この調査木には「殺虫剤…リバイブ…R6.3/14」のプレートが付けられていました。でも他との違いは見当たりません。(隊員番号10)

今年の開花は昨年と比べて、2週間遅く咲きました。子ども達の入学を祝福するかのように咲き誇っています。樹齢73年の老木ですが上川淵中学校第一回卒業生が卒業記念に植えた樹が卒業生の行く末を見守るように頑張っているようです。米寿を迎えた卒業生もぼつりぼつりと桜見物に訪れています。(隊員番号16)



く 上佐鳥町公民館

・17号の地下道から入り口まで5~6本サクラがあるのですが例年調査木の開花が1番遅いです。東側の老人施設「グランヴィル」の前は4日位早いです。(隊員番号2)

・今年もやっと春が来ました。よろこびいっぱいです。(隊員番号14)



3/31「ソメイヨシノの開花」となりました。
4/7 さくらの花びら・・・ちらほらと・・・、ようやく満開となりました。(隊員番号29)

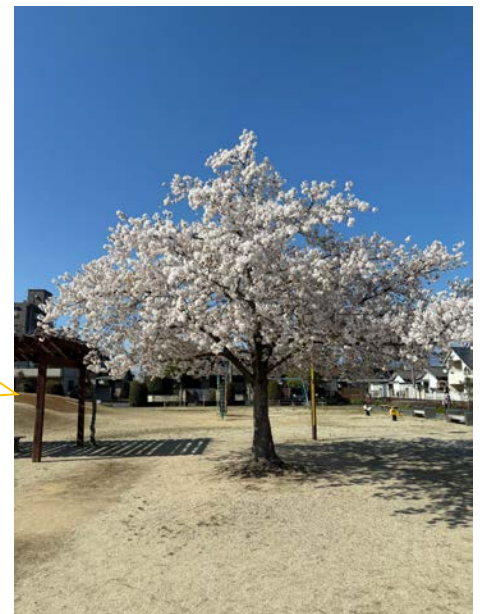
・寒暖の差が激しい中満開の桜見られて嬉しかったです(隊員番号26)

い 駒形神社

・今年はずぼみから開花迄が早かった。
4/3 雨にもかかわらず開花は進んでいる
4/12 今年はずぼみ満開前(8分咲き位)に緑葉が出て来ていてめずらしい(隊員番号4)

考えていたより開花が遅かったので不思議に思いました。近年は桜の花が咲いているうちに葉が目立つようになってきているように思います。(隊員番号23)

・長い間お世話さまになりました。高齢になったので今回で卒業させていただきます。長い間楽しませていただきありがとうございました。私の他に同じ場所で観察して下さる人がいるらしいので安心して引退できます。今回(年)開花しらべに行くと枝が(道路の上の枝)5~6ヶ所切られたあとがあり残念に思いました。(隊員番号5)



そ 天川原中央公園

・古木が次々に伐採されるのがさみしく感じられます。新たに植樹される事を希望。(隊員番号8)



き 熊野神社

例年に比べて全国的に開花が遅く、開花してもその後の気温があまり上がらなかったのが心配していたが、前橋は満開が丁度良く入学式に重なり、新入生にとっては良い思い出になるでしょう。ただ、満開になった翌日に雨と強風に煽られて花が散ってしまったのが残念でならない（隊員番号 25）

- ・ 今年例年より開花が遅く待ち遠しかった。（隊員番号 22）
- ・ 今年開花後、寒い日があった為か、満開日が遅い気がします。（隊員番号 20）
- ・ 今年開花が昨年より 4～5 日遅い様な感じがします。（隊員番号 15）
- ・ 開花が本当に待ち遠しかったですね！（隊員番号 6）
- ・ 川面に近い枝がより開花が早かったです。近くにある木でも公園内より川沿いのほうが暖かいのか開花が早かったです。（隊員番号 18）

子供とエコクラブをやっていた頃から観察してきた桜です。ウェザーニュースの桜調査でも「桃の木桜」と名付けて蕾の時から葉桜になるまで報告して愛でてきました。借景ですが自宅から見事な姿が楽しみな桜でしたが、今週切り倒されてしまいました。水道管工事と看板は立っていましたが全くなくなると思わず、大変落ち込んでいます。前橋市民文化会館の時も、児童文化センターの時も、木陰がどんどんなくなる方向に植栽を切り倒して、「水と緑と詩のまち」とはどういうことかと思ってしまう。市の管理ではないかもしれませんが、ただ自然の調査をしたりレンガを敷いたりしているだけでは、今年の猛暑にすら立ち向かえないのではないかと思います。長文お読みいただきありがとうございました。（隊員番号 27）



と 二ツ橋南東の公園



あ 下増田町研修センター

昨年より十日ほど開花日が遅くなりましたが、前橋市の開花日に同日となりほっとした、さらに満開日は7、8日、お花見や新入学式に活用できそうだけどお天気次第ですね。

今年の開花確認はあちこち足並みそろってできました。天候不順なく満開日々、花散る、葉桜へと穏やかな変化が感じられた。(隊員番号28)



に 桃ノ木川遊歩道

- 日々の状況を宮司さんにもたのみ開花日満開日ご協力いただいた。(隊員番号17)
- 咲き始めてから雨や風の日もあったけど、結構長い間、散らずに咲いていました。(隊員番号24)
- 数年前大枝を切り降ろされ一時はどう成るか心配致しましたが今年立派に再生し(美)見事に花を咲かせてくれました。今年90歳帯状疱疹後神経病の発作が有り、楽しみでしたが最後の報告と成るかと思います。(隊員番号9)

8 事務局より

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

今年の前橋市の調査木は、異例の早さを記録した昨年と比較し、2週間ほど遅れた開花・満開となりました。今か今かと待ち遠しさはありましたが、その甲斐あって市内全体でちょうど入学式の頃に満開を迎え、まるで桜が新しい門出を祝福しているかのようでした。多くの隊員の皆様からも心待ちにされている様子やお祝いの声をいただきました。

また、サクラの伐採についても多くの声が寄せられました。

近年、前橋市でも特定外来生物であるクビアカツヤカミキリによりサクラやウメ、モモ等バラ科の樹木被害が多発しています。中でも県内での被害はほとんどがサクラです。

メス1匹あたり最大1000個以上の卵を産む高い繁殖力を持ち、孵化した幼虫は生木を食い荒らしてしまいます。被害木は衰弱し、枯死に至ることもあります。枯死が確認された樹木は倒木のおそれもあることから、伐倒処理することが望ましいとされています。

サクラ等樹木を守っていくためには早期発見・早期防除が重要になります。

前橋市としても防除のために薬剤の樹幹注入や、早期発見・早期防除に向けて啓発活動に努めてまいります。万が一、フラスと呼ばれる、かりんとう状の木くずが大量に出ている状態や、クビアカツヤカミキリの発生が疑われる状況を発見されましたら前橋市役所や、クビアカツヤカミキリ目撃報告サイト「ぐんまクビアカネット」まで情報提供をよろしくお願いいたします。身近な自然を守っていただけると幸いです。

この調査を通じて少しでもみちかな季節の変化を感じてもらえたら嬉しく思います。今後も「みちかな季節かんじ隊」の調査に、市民の皆様のご協力をお願いいたします。

「前橋市環境都市宣言」

前橋市環境都市宣言

私たちのまち前橋は、雄大な赤城山を背景に利根川、広瀬川などの美しい流れと緑豊かな自然に恵まれています。

この環境を楽しみ、守り、育て、将来の世代に引き継いでいくことは、私たちに与えられた権利であり、責任でもあります。

私たちは、恵み豊かな環境を守り、より良い環境を築き、人と自然が共生する環境・文化都市を創造するため、次のことを宣言します。

- 一 環境を汚すことのない、まちづくりを進めます。
- 一 動物や植物と身近にふれあえるよう、地域の自然を守ります。
- 一 美しい川の流れや木々の緑などをいかして、住みよいまちをつくります。
- 一 地球にやさしい環境づくりを、私たちの家庭・地域から始めます。
- 一 みんなで良い環境を守り、つくる活動に参加します。

平成十六年七月二十九日

前橋市環境都市宣言について

本市では平成12年3月に、環境への負荷の少ない循環を基調とした持続的発展可能な社会の構築を目指して、環境基本条例を制定しました。

また、平成16年7月29日には、環境基本条例の精神や基本方針、並びに環境基本計画の5つの環境像をコンセプトとして、本市の環境政策全般に関心をもっていただくために、環境都市宣言を行いました。

このことを市民の方々へ広く普及・浸透させるために、各種イベント等を通じてPRをしていくとともに、「市民の皆様が改めて環境に対して意識を向けていただくとともに、実際に行動していただく」、「環境教育の充実」、「水と緑豊かな環境都市づくり」、「循環型社会のシステムづくり」、「環境活動への市民の皆様や民間事業者の参加」を目指して行きます。

なお、今回の宣言は昭和58年の「市民憲章」、平成元年の「平和都市宣言」「水と緑の健康都市宣言」に続き、前橋市として四つ目の宣言文となります。